



弥生小だより

主体的に行動する姿

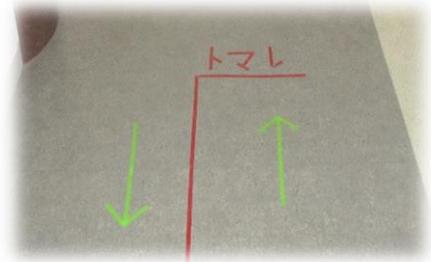


運営委員会の子どもたちは、今年度のテーマ「歩いて安心、安全（3Aプロジェクト）」の実現のため、次々に行動しています。

先日、運営委員会の子どもたちが校長室にやってきました。

「校長先生、廊下を安全に歩いてほしいので廊下にテープを張ってもよいでしょうか？」

「素晴らしいアイデアですね。ところで、どのようにテープを貼るのですか？」



「真ん中を区切って・・・。曲がり角では・・・。」「がんばってください！」その後、休み時間を使って廊下にテープが貼られました。

右側歩行を意味する矢印(⇒)は緑色、曲がり角では「トマレ」の文字を赤色のテープで色分けされています。誰が見ても分かる視覚的配慮があります。

視覚化することは行動の第一歩となります。テープを貼ったあとは、右側歩行を心掛けている子や曲がり角で止まったり、ゆっくり大きく曲がったりする子が増えています。このような主体的な行動が、学校を明るく良い雰囲気に変えてくれます。



また平和委員会は、能登半島沖地震で被災した方々への募金を続けるため、新たなアルミ缶集めについて、校内動画で呼びかけてられています。

皆様のおかげで、これまでに3万円を超える募金を行ってきました。ご協力に感謝申し上げます。

6年生は、募金以外にも自分たちで出来ることはないかと、総合的な学習の時間を中心にアイデアを具体化しようとしています。主体的な行動があらわれています。

主体的に学ぶ姿

けてぶれチャンネル2025年 第1回放送の様子

11月から全校で取り組んでいる「けてぶれ学習」ですが、最近では1年生も自分で工夫して練習をした漢字ノートを嬉しそうに見せに来てくれます。勿論、う〜んと褒めて校内放送などで紹介したり、ノートをコピーして掲示したりしています。それに加えて、子どもたちのがんばりを動画撮影し、お昼に流しています。

題して『弥生小 けてぶれチャンネル』です。毎週、1組ゲストお招きして『徹子の部屋』っぽい構成にしています。ノートを見せてもらい、工夫したところや、がんばったところなどを私がインタビューしていきます。



裏面あります

出演者の子どもたちは、緊張しながらも私の問いかけにしっかり答えてくれます。

「間違えたところをそのままにせず、なぜ間違えたのか書き込むと頭に入ります!」、「やっぱり、間違えた漢字は何回も練習することが大切だと思いました。」、「勉強の仕方が分かってきました。」など、腹の底からの実感を言葉にしてくれる子が多く、嬉しい限りです。

校内のいたるところに、子どもの頑張りが見える学校を目指して、職員一同がんばっているところです。学校にお越しの際は、じっくりご覧ください。



中学校に向けて外国語（英単語）を覚えるための工夫が散りばめられたノート。柱に巻きつけて掲示中!

体育館前ホール、音楽室前に専用掲示板があります。掲示されたノートを参考している子も増えています。



昔あそび、楽しかった! ~1年生~

1月22日、1年生が昔遊び体験をしました。西苫田・東苫田老人クラブの皆様にお越しいただき、たくさんの遊びを教えてくださいました。子どもたちは、グループに分かれ、こま回し、けん玉、あやとり、お手玉、おはじき、めんこなどに挑戦しました。

老人会の皆様は、教えることもお上手ですが、子どもたちを優しく包むような笑顔で褒めてくださいました。子どもたちは、本当に楽しそうでした。「楽しかった!」「もっとやりたい!」という声が溢れていました。



子どもたちは、おじいちゃんやおばあちゃんに褒められたり、励まされたりするなかで、ちょっとずつ上達していきます。すると、また褒めてもらえるという正のスパイラルが生まれていました。

昔遊びは、自分と向き合い、人と豊かに関わることが出来ますね。私も今から40数年前、祖父から手のひらでコマを回す技を教えてくださいました。何度も挑戦したことを懐かしく思い出しました。老人クラブの皆様、ありがとうございました。



アルミ缶、まだまだ集めています

日本赤十字社が能登半島沖地震への義援金募集期間を延長したことを受け、弥生小学校平和委員会と6年生で引き続きアルミ缶集めを継続します。可能な範囲でかまいませんので、今後ともご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆2月・3月の主な行事予定や授業短縮等、「新着情報」は弥生小学校HPでご確認ください。

【弥生小HPは右QRコードから】

日々の出来事を紹介しています! 教頭先生、池上先生が、がんばって書いています!

